

STEAM教育推進事業

R3～R5の 主な取組成果

- ・科学技術や宇宙・脱炭素、メタバース等の世界的なトップランナーによるSTEAM教育の実践。
- ・学校、学年の枠を超えた、課題研究特別講座により、生徒の「探究的な学び」の取組の実践。
- ・STEAMフェスタや宇宙と科学の高校生シンポジウムの実施。

主な課題

- ・STEAM教育の理解が進む中、各高等学校の「総合的な探究の時間」等において、どう実践して、他の教員をどう巻き込むか。
- ・生徒の課題解決型人材として必要な思考力及び創造力の源となる「データサイエンスの力」の育成。

取組方針

- ・「総合的な探究の時間」にSTEAM教育を取り入れた具体的な授業を実践し、「探究的な学び」の質の向上を図る。
- ・STEAM教育をとおして、生徒の「データサイエンス力」を育成し、地域課題の解決ができる人材を育成する。

探究学習の基盤「データサイエンス力」の育成

○データサイエンス講座

- ・高校2年生を対象。（高1の参加も可）
- ・データをもとにした課題解決事例を活用した、データの整理分析力の向上。
- ・アプリケーションによるデータ分析の実施。
- ・県内企業からデータを提供してもらい、データの見方を含め、基礎的なデータサイエンスをベースにした課題解決思考の体験。

生徒の挑戦意欲の醸成 学校・学年の枠を超えた取組

○STEAM課題研究特別講座（年間をとおして参集・オンラインで実施）

1) エネルギー探究部門

- ・「脱炭素」に向けた水素エネルギーに関する研究 など

2) 生成AI探究部門

- ・生成AIの活用に関する研究 など

3) 宇宙探究部門

- ・宇宙空間における衛生環境改善（脱臭・汚れ防止） など

[スキーム]

- ・対象：高校1・2年生
- ・5人×10班で年間通じた研究を行なう
- ・STEAMアンバサダー（企業、大学職員）が研究を支援
- ・企業・大学訪問+遠隔会議等を活用して研究を進める

「総合的な探究の時間」の質の向上

○教員のスキル向上

1) 教員向け統計学スキルアップ講座

データサイエンスとは何かを知り、実際に「総合的な探究の時間」で活用できる実践的な手法を習得する。

2) 課題解決型学習の推進

担当教員向けに「課題解決型学習」に関する研修会。

3) 実践発表

各校の総合的な探究の時間の実践発表をとおして、県下へ波及。

アウトプットの場の確保⇒県下へ波及

○大分STEAMフェスタ

- ・課題研究講座や各校の総合的な探究の時間の実践発表。
- ・先端技術を活用した学びの場の推進（脱炭素、生成AI、宇宙課題等に関連したワークショップの提供）
- ・科学技術や宇宙、生成AI、脱炭素等のトップランナーとの意見交換。

共通事項

- 事業全体の取組に対して、STEAM教育推進コーディネーターの設置（企画・立案・進捗管理・授業支援）
- 生徒の研修に係る参加費・旅費・バス代等の負担
- 特設HPでの取組事例の配信や、教員向けに情報共有・事例紹介の発信等